

気候変動に適応できる 農業水利インフラの構築

プロジェクト教員

藤井 秀人 教授 FUJII, Hideto



キーワード：気候変動，洪水リスク，水文環境

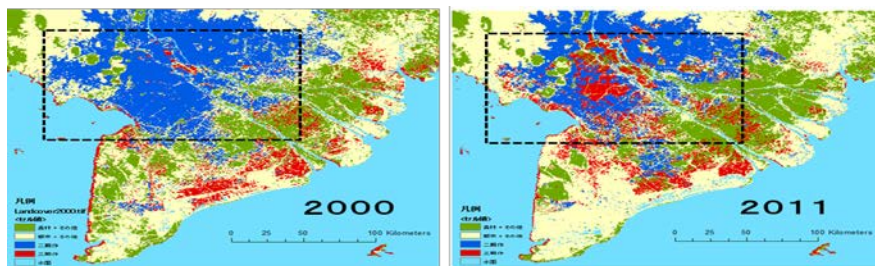
専門分野： 水利環境学・灌漑排水学

連絡先Email：fhideto@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

研究内容

メコンデルタは世界第2位の米輸出国であるベトナムの輸出米の90%を生産する稲作地域ですが、気候変動の影響を最も強く受けるデルタの1つとして危惧されています。

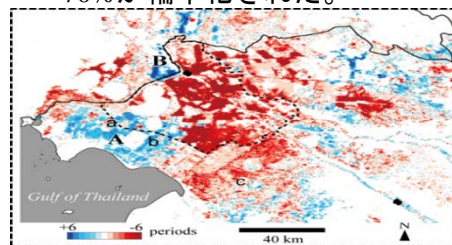
研究では、メコンデルタの洪水常襲地域における稲3期作のための輪中の普及が周辺地域の水文環境に与える影響を明らかにし、気候変動で増大する洪水リスクに適応できる持続可能な稲作の基盤となる農業インフラ構築のための提言を行います。



輪中化による稲3期作の増加（青：2期作 赤：3期作）



2000年には輪中はほとんどなかったが2011年には農地の70%が輪中化された。



輪中の普及による洪水常襲地区の洪水特性の変化（赤：湛水期間減少、青：湛水期間増加）